

PALTEK

(JASDAQ:7587)

2011年12月期 第3四半期
決算補足資料

2011.11.10 (木)

- 1 2011年12月期 第3四半期
業績結果
- 2 2011年12月期 業績予想



2011年12月期 第3四半期 業績結果



2011年12月期第3四半期 業績結果(3ヶ月)

(百万円)	2010年 第3四半期	2011年 第3四半期	増減額	増減率	主な増減理由
売上高	4,306	4,037	△268	△6.2%	
売上総利益	719	651	△68	△9.5%	
売上総利益率	16.7%	16.1%	△0.6	—	
販管費	668	600	△68	△10.3%	
営業利益	50	50	0	1.2%	
営業利益率	1.2%	1.3%	0.1	—	
経常利益	98	38	△60	△61.2%	2010年Q3は為替差益51百万円、2011年Q3は為替差損4百万円を計上
四半期純利益	53	12	△41	△77.6%	

PALTEK 2011年12月期第3四半期 業績結果(累計)

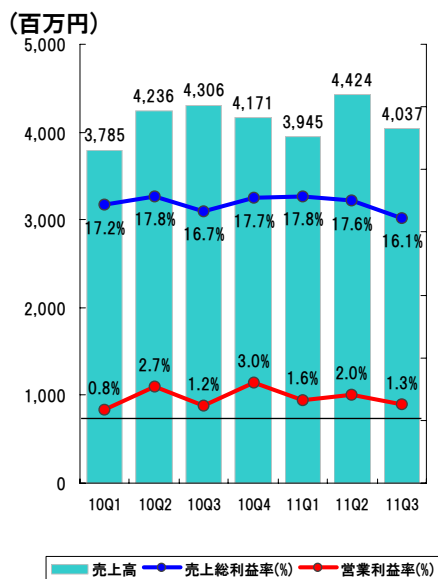
(百万円)	2010年 第3四半期	2011年 第3四半期	増減額	増減率	主な増減理由
売上高	12,328	12,407	79	0.6%	
売上総利益	2,125	2,131	6	0.3%	
売上総利益率	17.2%	17.2%	0.0	—	
販管費	1,928	1,930	2	0.1%	
営業利益	197	201	4	2.1%	
営業利益率	1.6%	1.6%	0.0	—	
経常利益	284	208	△75	△26.7%	2010年Q3は為替差益94百万円、2011年Q3は為替差益21百万円を計上
四半期純利益	149	66	△82	△55.5%	2011年Q1に特別損失として資産除去債務△34百万円を計上

FY2011 Q3 Results Reporting

5

© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

PALTEK 業績推移



四半期業績推移

- **売上高**
医療機器、計測機器向けPLDは堅調に推移するも、ブロードバンド通信向けASSP等が減少
- **売上総利益率**
ドル円相場の高基調により仕入値引の受取額が当初見込みよりも減少、また震災直後の円安時に調達した商品を円高時に販売したため、利益率は低下
- **営業利益率**
売上高の減少等により、営業利益率は低下

FY2011 Q3 Results Reporting

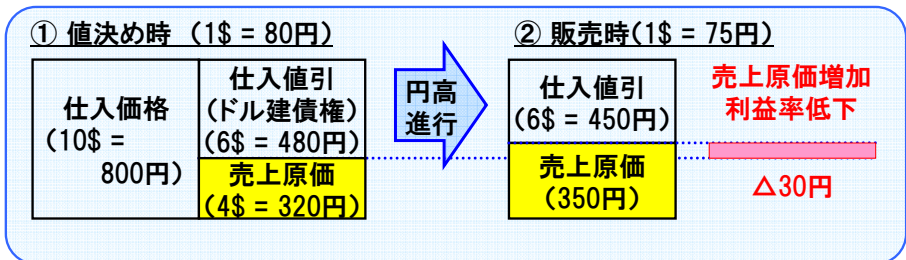
6

© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

PALTEK 仕入値引について

- ① 値決め : 量産案件では、標準仕入価格を下回る特別価格を適用することがある
- ② 販売 : 販売時に仕入値引(ドル建債権)を受け取る。値決め時よりも円高が進行している場合、仕入値引のドル建債権の評価額が減少

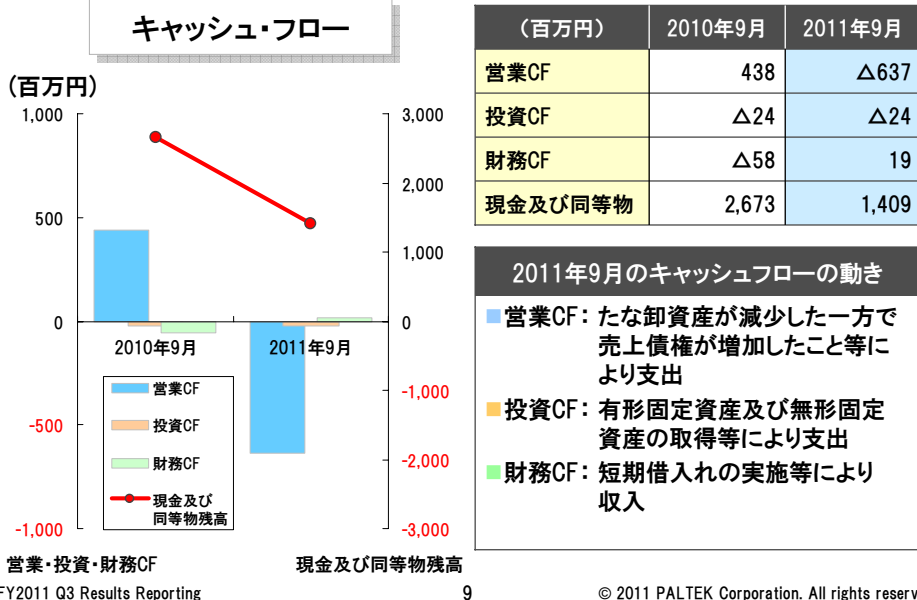
➡ **売上原価増加 → 利益率低下**



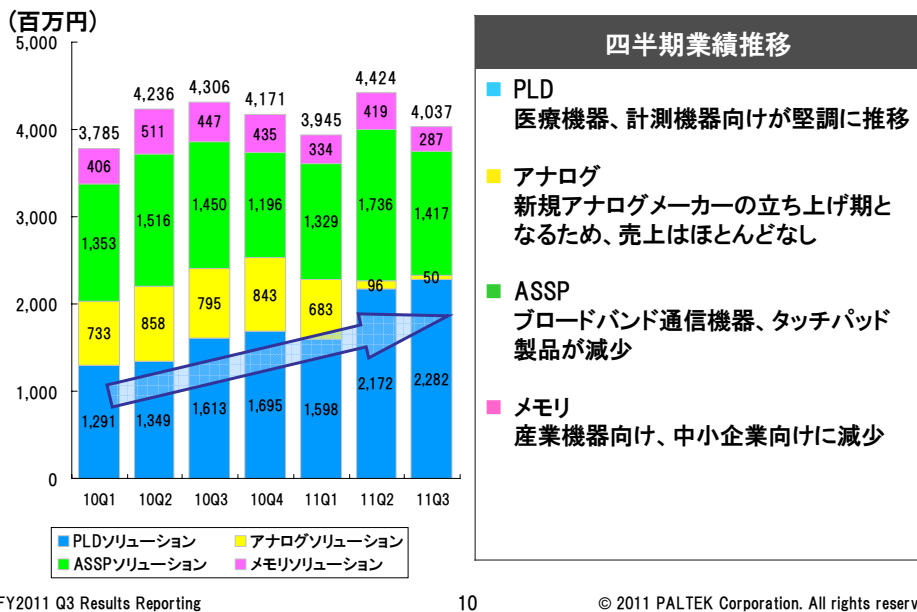
PALTEK 2011年12月期第3四半期 貸借対照表増減

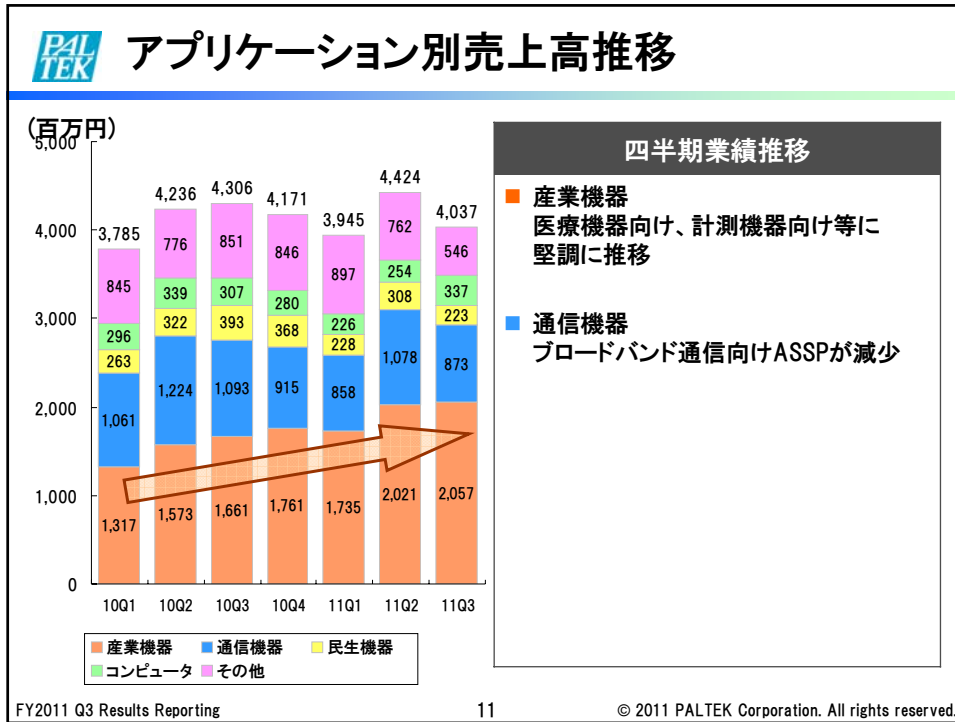
	(百万円)	2010年 期末	2011年 第3四半期	増減額	主な増減理由
資産内訳	現金及び預金	2,026	1,409	△616	輸入消費税の支払いの増加
	売上債権	3,485	4,020	535	医療機器向け販売が増加
	商品	1,635	1,369	△265	
	その他流動資産	2,160	2,381	220	
	固定資産	467	409	△57	
資産合計		9,774	9,590	△183	
負債純資産内訳	仕入債務	566	405	△160	
	短期借入金	—	100	100	
	その他流動負債	888	787	△101	
	固定負債	234	230	△3	
	純資産	8,084	8,066	△18	
負債・純資産合計		9,774	9,590	△183	

2011年12月期第3四半期 キャッシュ・フロー



ソリューション別売上高推移





2

2011年12月期 業績見通し

FY2011 Q3 Results Reporting 12 © 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

PAL **TEK** 今後の見通しについて

受注は鈍化、今後に不透明感あり

■ 受注について

- 第2四半期においては、震災の影響により前倒しでの発注等があり好調に推移したが、第3四半期に入りその反動及び欧州金融不安等により受注が鈍化

■ 2011年12月期業績について

- 欧州金融不安、歴史的な円高水準での高止まり、タイでの洪水の影響等で、景気の先行きは不透明であり、影響の度合いを図りかねるため、現時点では見通しを修正しない

PAL **TEK** 2011年12月期 業績予想

通期業績予想(変更なし)

(百万円)	2010年12月期 実績			2011年12月期(7/26発表)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	8,021	8,478	16,499	8,370	9,630	18,000
売上総利益	1,406	1,457	2,864	1,480	1,640	3,120
売上総利益率	17.5%	17.2%	17.4%	17.7%	17.0%	17.3%
販管費	1,259	1,282	2,541	1,329	1,350	2,679
営業利益	147	175	322	150	290	440
営業利益率	1.8%	2.1%	2.0%	1.8%	3.0%	2.4%
経常利益	186	262	448	170	270	440
当期純利益	95	142	238	54	162	216

PAL **TEK** 今後に向けて

- 新規取扱商材の拡充
 - アナログ事業の再構築・強化

- スマートグリッド事業の本格立ち上げ

PAL **TEK** 新規取扱商材の拡充

- 2011年度に取り扱いを開始した仕入先
 - **NXP**セミコンダクターズ社
 - ハイパフォーマンス・ミックスドシグナル
 - スタンダード製品
 - **リニアテクノロジー**社
 - 高性能アナログ半導体
 - **ソウル半導体**
 - LEDチップ、モジュール
 - **ガルフセミコンダクター**社
 - 整流ブリッジ、整流ダイオード
 - **RTX**テレコム社
 - 短距離ワイヤレス機器のディベロッパー



新規取扱商材: 大手総合半導体メーカー

NXPセミコンダクターズ社



- 2006年にフィリップス・セミコンダクターズ社から分社した半導体業界で50年以上の実績を持つオランダの半導体メーカー
- 2010年度の売上は、44億米ドル
- 取扱製品: 高性能アナログ、ロジック&インターフェイス、ARMマイクロコントローラ、スタンダード製品
- 主要アプリ:
車載、ID認証、無線通信、照明、産業機器、医療、携帯電話、民生、コンピュータ

産業機器



通信インフラ



セキュリティ



医療機器



モバイル



照明



FY2011 Q3 Results Reporting

17

© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

新規取扱商材: 大手総合半導体メーカー

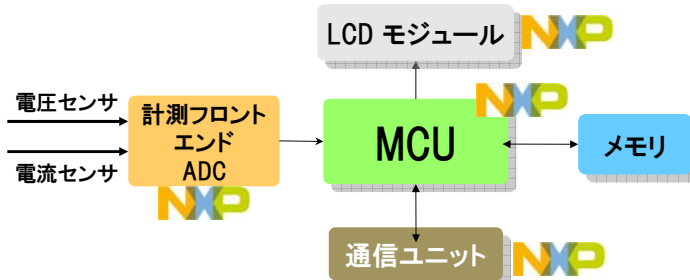
NXPセミコンダクターズ社



【PALTEKの狙い】

- 幅広い製品群をベースに、システムレベルでの提案を更に加速
- 通信機器および産業機器への更なる付加価値の提供だけでなく、民生機器やモバイル、エネルギー等の分野に対して顧客層拡大

【例】スマートメータ向けの提案



FY2011 Q3 Results Reporting

18

© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

アナログ事業の再構築・強化

リニアテクノロジー社



- 1981年創業。高性能アナログICに特化した半導体メーカー
- 2011年度の売上は、14.8億米ドル(過去最高)
- 自社一貫生産体制により、同一製品を複数の工場生産することが可能。「製造中止無し」を実現
- 当社の得意とするPLDとの相乗効果に最適な大手アナログ半導体メーカー
- 産業機器分野に強みを持つ製品群

アナログ事業の強化・再構築

リニアテクノロジー社



【PALTEKの狙い】

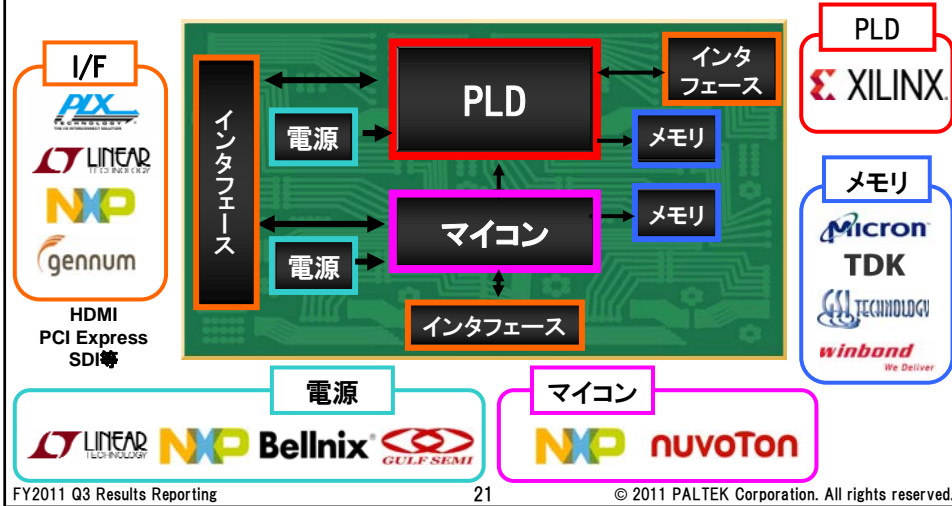
PLD(柔軟・多機能の取り込みが可能・高速設計対応)
+
リニアテクノロジー社のアナログIC(高性能・高品質の電源等)
||
相乗効果の発揮(安定・高速設計の実現)

【例】医療・画像処理向けの提案



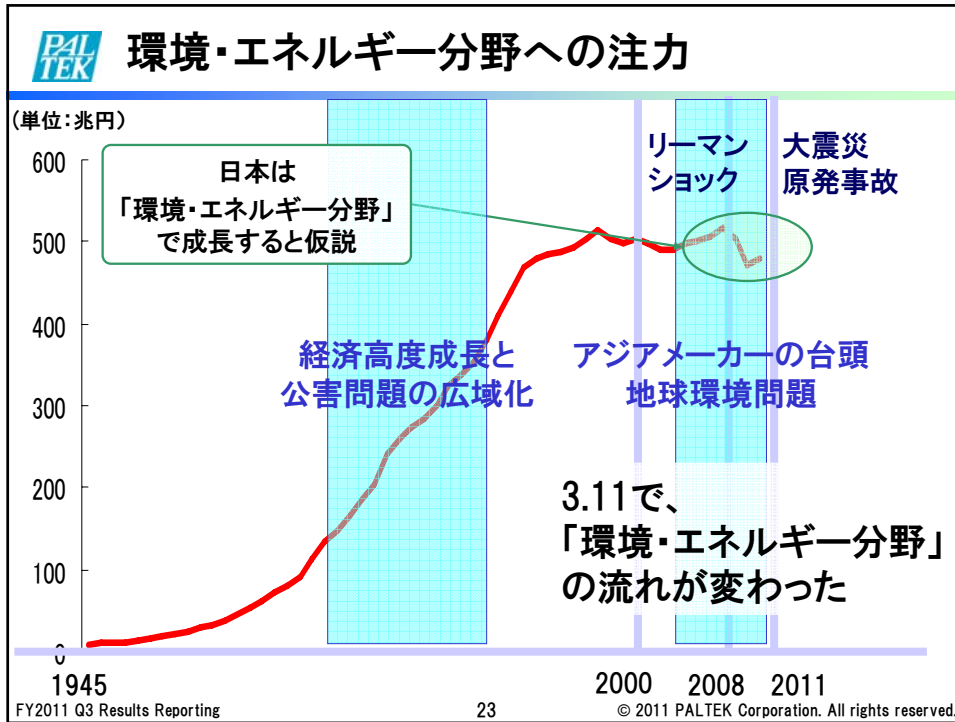
新規取扱商材によるシステム提案の強化

- ソリューションのコアとなるNXPセミコンダクターズ社、リニアテクノロジー社との契約締結により、システム提案が更に強化



今後に向けて

- 新規取扱商材の拡充
 - アナログ事業の再構築・強化
- スマートグリッド事業の本格立ち上げ




- ### スマートグリッド事業への取り組み
- 横浜スマートコミュニティ活動
【スマートコミュニティのグランドデザインの共有】

 - 新製品の開発
【シーズとニーズの垂直統合モデルの構築】
- FY2011 Q3 Results Reporting 24 © 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.



FY20


ved.

- ## PALTEK 横浜スマートコミュニティの構成
- 
- 発足：2011年6月14日
 - 役員： 代表・・・ dSPACE Japan(株) 代表取締役社長 有馬仁志
副代表・・・ (株)スマートエナジー研究所 CTO ファウンダー 中村良道
(株)PALTEK 代表取締役社長 高橋忠仁
 - 会員構成：(順不同：42社)
dSPACE Japan(株)、(株)スマートエナジー研究所、(株)PALTEK、(株)アパール長崎、(有)阿部興治建築研究所、安藤建設(株)、スターエンジニアリング(株)、ゼファー(株)、大賀建設(株)、日本テキサス・インスツルメンツ(株)、日本電産(株)、(株)パスポート、(株)ホンダソルテック、(株)村田製作所、矢崎総業(株)、ワイヤレスグレーネットワークス、岩崎通信機(株)、(株)ファンケル、EnOcean Alliance、(株)セイシング、(株)U'eyes Design、(株)サンウェル、東洋熱工業(株)、トーテックアメニティ(株)、アイラス国際特許事務所、(株)アットライズ、ITKエンジニアリングジャパン(株)、PVG Solutions(株)、東京精電(株)、(株)ジェイエスピー、(株)ユビキタス、新環境経営研究所、(株)ネットワーク応用技術研究所、アルプス・グリーンデバイス(株)、(株)アドウィル、(株)モアソングジャパン、(株)成羽、(株)富士通コンピュータテクノロジーズ、(株)ユニバーサルホーム、日本気象(株)、(株)ベイサン、NECマグナスコミュニケーションズ(株)
 - 研究団体： 崇城大学 エネルギーエレクトロニクス研究所 中原正俊教授
芝浦工業大学 工学部 電気工学科 高見弘教授
 - アドバイザー： (独)情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリングセンター
統合系プロジェクトサブリーダー 田丸喜一郎氏
YSエネルギー・リサーチ代表 山藤泰氏
 - 支援団体： 横浜市経済産業局
 - 事務局： **株式会社PALTEK** (2011年11月8日現在)

横浜スマートコミュニティへの参画意義 ～シーズとニーズの垂直統合～


シーズ開発群

- ・太陽光発電、蓄電池
- ・EV充電、EVカー
- ・高速インターネット
- ・PC、スマホから家電制御



社会的ニーズ

- ・震災発生、停電時にライフライン（電気、水）が確保できる集合住宅に住みたい
- ・地球に優しく、お財布にも優しい設備共有型の集合住宅に住みたい
- ・省エネ、利便性もほしい



【課題】
シーズ開発群と社会的ニーズを直接的につなげる存在がない！

FY2011 Q3 Results Reporting 27 © 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

横浜スマートコミュニティへの参画意義 ～シーズとニーズの垂直統合～

シーズ開発群



社会的ニーズ



スマートコミュニティ構想を共有した異業種企業が集結
＝シーズとニーズの垂直統合



PALTEKの成果

- ① スマートマンション企画
- ② 太陽光発電シミュレータ

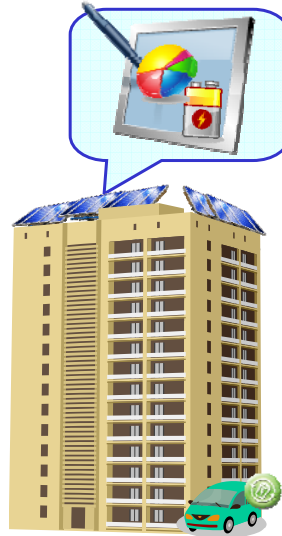
FY2011 Q3 Results Reporting 28 © 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

PAL **TEK** 参画の成果 ～シーズとニーズの垂直統合～

スマートマンション企画コンサルティング

■ PALTEKの成果

- 企画コンサルティング・サービス
- エネルギー関連機器の販売
 - リチウム蓄電池
- 各機器・サービスの統合システム構築
 - エネルギー見える化システム
 - ホームコントロールシステム
 - EV充電システム、EVカーシェアリング
 - マンション専用サイト
 - Gigabit高速インターネット環境
 - 共有部用非常電源システム

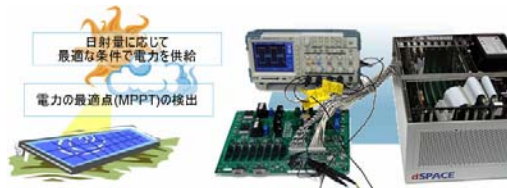


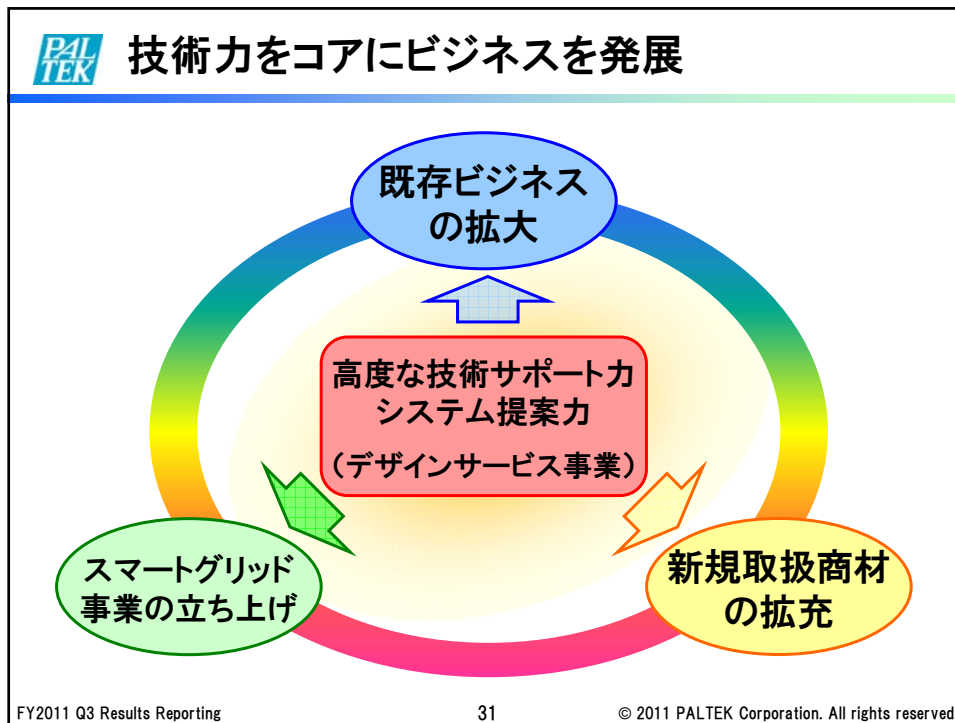
PAL **TEK** 参画の成果 ～シーズとニーズの垂直統合～

太陽光発電シミュレータの開発

■ PALTEKの成果

- 実証実験の成果を活用し、太陽光発電の模擬出力環境を実現
- 太陽光の発電設備が不要のため、開発コストを大幅に低減し、開発期間を短縮
- パワーコンディショナや充電器等のようなインバータ／コンバータの開発を行うメーカーに対して提案





PAL IRの窓口

以下の担当までお問い合わせ下さい。

柴崎 由記 (総務グループ IR担当)

株式会社PALTEK
〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-3-12 新横浜スクエアビル
TEL :045-477-2016
FAX :045-477-2012
E-mail :ir@paltek.co.jp

FY2011 Q3 Results Reporting 32 © 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したもので、当社グループは、これらのリスク発生の可能性を認識した上で、発生の回避及び発生した場合の対応に努める所存であります。

なお、本資料においては、将来に関する事項が含まれておりますが、当該事項は当連結会計年度末現在において判断したものであります。

また、実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。

- ① 国内エレクトロニクス業界の急激な景気変動や需要動向の変化
- ② 仕入先の代理店政策の見直しや再編等により取引関係の継続が困難となった場合
- ③ 不測の事態による当社グループの情報資産が流出した場合
- ④ 為替相場の急激な変動
- ⑤ 新規仕入先商品の立ち上がりの遅れが生じた場合
- ⑥ 顧客の日本国内での製品開発案件が更に海外へシフトし、当社グループの販売活動が及ばない地域へ移管された場合

参 考 資 料

2011年12月期 ソリューション別業績予想

通期業績予想

(百万円)	2010年12月期 実績			2011年12月期 予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
PLD	2,640	3,309	5,950	3,770	4,700	8,470
アナログ	1,592	1,638	3,231	779	130	909
ASSP	2,870	2,647	5,518	3,065	3,700	6,765
メモリ	918	882	1,800	753	1,100	1,853
売上高合計	8,021	8,478	16,499	8,370	9,630	18,000
営業利益	147	175	322	150	290	440

FY2011 Q3 Results Reporting

35

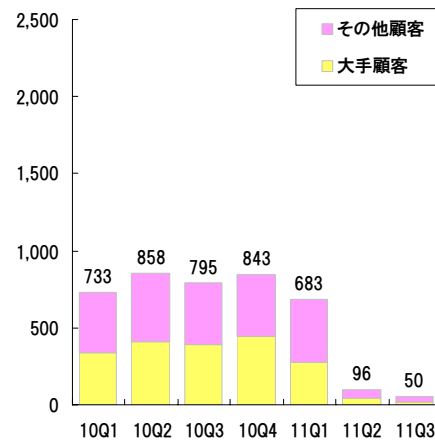
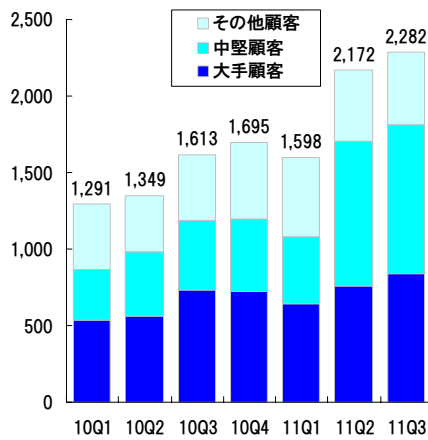
© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

各ソリューションにおける業績推移①

PLDソリューション

アナログソリューション

(百万円)



FY2011 Q3 Results Reporting

36

© 2011 PALTEK Corporation. All rights reserved.

PALTEK 各ソリューションにおける業績推移②

ASSPソリューション

メモリソリューション

(百万円)

